



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 エスケー化研株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4628 URL <https://www.sk-kaken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 実広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 竹内 正博 TEL 072-621-7720
 半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	52,963	1.6	5,764	△6.2	6,914	11.7	5,310	15.0
2025年3月期中間期	52,116	6.4	6,143	9.6	6,192	△34.7	4,617	△30.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 3,782百万円 (△42.8%) 2025年3月期中間期 6,607百万円 (△13.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	393.67	—
2025年3月期中間期	342.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	193,444	165,683	85.6
2025年3月期	191,106	163,520	85.6

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 165,683百万円 2025年3月期 163,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 120円00銭

2026年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 120円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	2.7	12,800	2.9	14,900	0.2	10,800	0.7	800.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社、除外 1社 (社名) SIKOKUKAKEN(LANGFANG) CO., LTD.

詳細は、添付資料 8 ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	15,673,885株	2025年3月期	15,673,885株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	2,183,760株	2025年3月期	2,183,635株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	13,490,174株	2025年3月期中間期	13,482,742株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や雇用・所得環境の改善により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、原材料費や労務費等の高騰による物価上昇に加え、米国の通商政策、地政学リスクの長期化、為替相場の変動、中国不動産市場の停滞など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

建築塗料業界におきましては、都市部や首都圏での大規模再開発案件、物流施設・データセンター関連の需要は堅調に推移いたしました。しかし、諸物価の高騰を受けた顧客の節約志向により、戸建住宅等の需要は伸び悩む傾向が見られます。また、慢性的な人材不足に伴う技術者・作業員の確保・育成が大きな課題となっていることに加え、建築費・運送費・人件費の高騰、人材の高齢化など、引き続き厳しい市場環境にあります。

このような状況下、当社グループは、経費削減に努めるとともに、新築市場だけでなく、膨大なストックを有するリニューアル市場においても、技術革新による製品の拡販に注力してまいりました。具体的には超耐久・超低汚染塗料、地球温暖化に対応した省エネタイプの遮熱塗料、新型省力化建材、オリジナルの高意匠性塗材、耐火被覆材・断熱材などの販売強化に取り組みました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は、529億63百万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面におきましては、経費削減等に努めたものの、営業利益は、57億64百万円（同6.2%減）となりました。また、為替変動の影響等により、経常利益は、69億14百万円（同11.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は、53億10百万円（同15.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①建築仕上塗材事業

建築仕上塗材事業におきましては、特にリニューアル市場において超耐久性塗料や超低汚染機能で差別化した省エネタイプの遮熱塗料等の販売を行ない、売上高は463億55百万円（同1.5%増）と前年同期に比べて6億92百万円の増収となりました。セグメント利益は62億11百万円（同6.0%減）と前年同期に比べて3億98百万円の減益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、都市部の再開発事業における受注が引き続き堅調に推移いたしました。この結果、売上高は57億13百万円（同4.5%増）と前年同期に比べて2億48百万円の増収となりました。セグメント利益は9億4百万円（同12.3%増）と前年同期に比べて98百万円の増益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は8億95百万円（同9.4%減）と前年同期に比べて92百万円の減収となりました。セグメント利益は1億10百万円（同94.8%増）と前年同期に比べて53百万円の増益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて23億37百万円増加し、1,934億44百万円（前連結会計年度末比1.2%増）となりました。

増加した主なものは、土地19億2百万円（同20.8%増）、投資有価証券16億27百万円（同14.3%増）、現金及び預金11億22百万円（同1.0%増）、減少した主なものは、長期預金40億円（同20.0%減）であります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて1億74百万円増加し、277億61百万円（同0.6%増）となりました。

増加した主なものは、支払手形及び買掛金5億83百万円（同7.7%増）、未払法人税等3億29百万円（同25.0%増）、減少した主なものは、流動負債のその他7億18百万円（同28.2%減）であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて21億63百万円増加し、1,656億83百万円（同1.3%増）となりました。

増加した主なものは、親会社株主に帰属する中間純利益を含む利益剰余金36億91百万円（同2.3%増）、減少した主なものは、為替換算調整勘定15億1百万円（同27.0%減）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、計画通り推移しており、2025年5月13日に公表しました2026年3月期の連結業績予想通期に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	108,790	109,913
受取手形及び売掛金	17,933	18,463
電子記録債権	3,797	4,314
商品及び製品	2,471	2,275
仕掛品	1,453	1,428
未成工事支出金	279	455
原材料及び貯蔵品	4,410	4,530
その他	1,383	1,472
貸倒引当金	△20	△20
流動資産合計	140,500	142,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,319	3,848
機械装置及び運搬具(純額)	284	298
土地	9,132	11,035
建設仮勘定	471	627
その他(純額)	788	717
有形固定資産合計	13,996	16,527
無形固定資産		
無形固定資産	844	774
投資その他の資産		
投資有価証券	11,369	12,996
繰延税金資産	114	12
長期預金	20,010	16,010
退職給付に係る資産	1,812	1,827
その他	2,458	2,461
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	35,765	33,308
固定資産合計	50,606	50,611
資産合計	191,106	193,444

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,610	8,194
短期借入金	3,000	3,000
未払金	6,693	6,913
未払法人税等	1,314	1,644
賞与引当金	1,931	1,731
役員賞与引当金	107	53
製品保証引当金	60	55
その他	2,552	1,833
流動負債合計	23,270	23,426
固定負債		
繰延税金負債	64	59
役員退職慰労引当金	1,315	1,318
退職給付に係る負債	144	145
その他	2,790	2,811
固定負債合計	4,316	4,334
負債合計	27,586	27,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,662	2,662
資本剰余金	3,170	3,170
利益剰余金	161,354	165,045
自己株式	△9,480	△9,481
株主資本合計	157,705	161,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	19
為替換算調整勘定	5,569	4,067
退職給付に係る調整累計額	230	200
その他の包括利益累計額合計	5,815	4,287
純資産合計	163,520	165,683
負債純資産合計	191,106	193,444

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	52,116	52,963
売上原価	36,169	36,987
売上総利益	15,946	15,976
販売費及び一般管理費	9,802	10,212
営業利益	6,143	5,764
営業外収益		
受取利息	940	951
受取配当金	0	0
仕入割引	24	26
為替差益	—	99
固定資産売却益	669	0
為替換算調整勘定取崩益	13	35
雑収入	68	65
営業外収益合計	1,717	1,178
営業外費用		
支払利息	17	26
為替差損	1,648	—
雑損失	2	1
営業外費用合計	1,669	28
経常利益	6,192	6,914
税金等調整前中間純利益	6,192	6,914
法人税、住民税及び事業税	1,361	1,493
法人税等調整額	213	110
法人税等合計	1,574	1,603
中間純利益	4,617	5,310
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	4,617	5,310

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	4,617	5,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	3
為替換算調整勘定	2,006	△1,501
退職給付に係る調整額	△15	△30
その他の包括利益合計	1,990	△1,528
中間包括利益	6,607	3,782
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	6,607	3,782
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,192	6,914
減価償却費	276	284
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△223	△197
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51	△53
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	0
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	15	2
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5	△4
受取利息及び受取配当金	△941	△952
支払利息	17	26
為替差損益 (△は益)	1,619	△159
固定資産除売却損益 (△は益)	△668	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△838	△1,271
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△102	△218
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,382	721
その他	△266	21
小計	3,640	5,116
利息及び配当金の受取額	1,025	842
利息の支払額	△16	△26
法人税等の支払額	△3,219	△1,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,430	4,768
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,015	△21,655
定期預金の払戻による収入	26,713	22,053
固定資産の取得による支出	△878	△2,901
固定資産の売却による収入	676	1
有価証券の取得による支出	—	△6,216
有価証券の償還による収入	—	4,600
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△218	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,723	△4,143
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000	1,000
短期借入金の返済による支出	△1,000	△1,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,820	△1,617
その他の支出	△94	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,915	△1,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	469	△649
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,738	△1,723
現金及び現金同等物の期首残高	58,018	52,953
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 56,279	※ 51,230

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

SIKOKUKAKEN(LANGFANG)CO.,LTD.は清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	36,594	5,424	42,019	988	43,007	—	43,007
アジア	9,068	40	9,108	0	9,108	—	9,108
顧客との契約から生 じる収益	45,662	5,465	51,128	988	52,116	—	52,116
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	45,662	5,465	51,128	988	52,116	—	52,116
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	1	2	△2	—
計	45,663	5,465	51,129	989	52,118	△2	52,116
セグメント利益	6,610	805	7,415	56	7,472	△1,328	6,143

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,330百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計				
売上高							
日本	38,739	5,692	44,431	895	45,327	—	45,327
アジア	7,615	21	7,636	0	7,636	—	7,636
顧客との契約から生 じる収益	46,355	5,713	52,068	895	52,963	—	52,963
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	46,355	5,713	52,068	895	52,963	—	52,963
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	1	1	3	△3	—
計	46,356	5,713	52,069	897	52,967	△3	52,963
セグメント利益	6,211	904	7,115	110	7,226	△1,462	5,764

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,463百万円、セグメント間取引消去1百万円であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	105,103百万円	109,913百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△48,824	△58,682
現金及び現金同等物	56,279	51,230